

1 事業者情報

福祉サービスの種別	保育
事業所名	大津市立逢坂保育園
代表者氏名（管理者）	久木元 広実
法人名	大津市
定員（利用人数）	70名（0歳児15人・1、2歳児55名）
施設・事業所所在地	大津市音羽台6-20
T E L	077-522-8485
F A X	077-522-8485
電子メール	Otsu1419@city.otsu.lg.jp
ホームページアドレス	http://www.city.otsu.lg.jp/kosodate/yoho/hoiku/annai/osaka/index.html

2 第三者評価機関

第三者評価機関名	特定非営利活動法人 京都府認知症グループホーム協議会
評価実施期間	平成30年11月28日・11月30日

3 評価の概要

○ 総合評価

音羽山の麓、自然に恵まれた環境で、交通の便にも恵まれた市内の地域から0、1、2歳児の子どもたちが通園する乳児保育園で、昭和40年に開園されました。近隣には大津駅、小学校、幼稚園、保育園などがあり、関係機関とは盛んに地域交流を行っておられます。広々としたホールには明るい陽射しが差し込み、保育室からデッキに出ると園庭や野菜、草木の畑が広がっています。保育園の周辺及び園内は清潔で整理が行き届き清々しい空気が漂っています。保育目標は「保護者と連携し、子どもの健全育成を図る」、平成30年度の園のテーマは「こころもからだもすこやかに 一人とかかわるこころよさを感じて一」とされ、それに沿った年間計画を立案されています。

園長を筆頭に、保育代表、地域担当、子育て担当、保健担当、調理担当、用務担当等のパートを含む全職員が、一丸となり逢坂保育園の目指す目標や理念を共有しながら日々の保育実践を精力的にされている姿が覗えました。職員同士が尊敬し合い、共に保育の質を高め合う姿があり、保護者アンケートの回収率も高く、園に対しての信頼感の強さや期待感が現れていると感じました。

○ 特に評価の高い点

・保育内容

一人ひとりの子どもの成長に合わせて細やかな保育を実践しておられます。保育目標の保護者との連携を「保護者会あゆみの会」や「懇談会」などで共に考え、愛情豊かな保育をされています。年齢に応じた健康管理、安全管理、環境管理、食育、養護、教育、職員研修と、子どもの24時間365日を視野に入れた手づくりの取り組みをしておられます。平成30年度保育研究の発表では公開保育1歳児を対象にした実践報告がされていましたが、「今しかできないあそびを大切にする」やイメージを膨らませていく「つもりあそび」など表現力や想像力を大切に育んでいこうとするチャレンジ精神が見られました。日々の保育実践の中で試行錯誤されながら、もっともっと子どもの成長に寄与できる保育の有り方を求め続けておられます。

・子育て支援

職員が密に連携し合い保護者の思いを受け止め、子どもが安心して過ごせる環境を整えておられます。保護者との信頼関係を築き、どんな事でも話ができる雰囲気を作る為の工夫をされています。幼い子どもたちの豊かな感性を育てるよう、保護者と協力し合う工夫として、「ふれあいパーティー」などの開催や、「ほっこりモグモグタイム」などお迎え時に親子に畑で収穫した「油揚げとイモのツル煮」や「ポップコーン」などを試食してもらい、食を通じて心を温かく通わせる機会を設けておられます。毎発行される「ひよこ組だより」「うさぎ組だより」「ぱんだ組だより」・環境衛生委員会の「おしらせ」・地域担当だより「すくすく」などから、保育園の取り組みや思いを保護者に伝え、子どもの成長を共に喜び合うものとしておられる様子がわかります。

・地域との関わり・連携

子育てステーション事業として「よちよちひろば」「とことこひろば」「園庭開放」などに取り組まれています。毎月発行される「よちとこだより」ではさまざまな地域での取り組みが紹介され、逢坂学区の地域住民に配布される「ほかとこ通信」では朝日が丘保育園と共同して行っている子育て事業、地域事業の情報を発信して保育園への理解を得られるように努めておられます。民生児童委員と協力して全戸訪問を通じて地域の乳幼児家庭のサポートや、中学校区の「滋人教大津市研究部会打出ブロック」の研究会等「集団（仲間）づくり」で研修や情報交換をして自己研鑽に務めておられる姿勢があります。地域住民との交流の機会作りや、地域の保育園、幼稚園、小学校、民生児童委員、逢坂学区社会福祉協議会、逢坂老人クラブ連合会、家庭的保育室などとの連携を大切にされています。その他、実習生、職場体験学習、ボランティア（大工奉仕・花遊クラブ・おはなし会など）を受け入れ、地域社会との絆を大切にしておられます。

○ 改善を求められる点

- ・園庭には築山や砂場、ブランコ等がありましたが、また新しい遊具が取り入れられるとよいのではないのでしょうか。
- ・子どもの人権を十分配慮されていますが、更に保護者や地域に対して「こどもの権利条約」「児童憲章」を広め、子どもの人格を尊重していく取り組みを進められてはいかがでしょうか。

4 第三者評価結果に対する事業者のコメント

大津市の公立で唯一0歳児から2歳児までの乳幼児保育園である本園の取り組みを評価していただいた。子どもたちが初めてお家の方々から離れ集団生活をすることや、お家の方々にとっても小さな子どもを預けて就労等されるといった、親子互いの不安を少しでも緩和しながら、保育園での生活に慣れていってもらえるよう逢坂保育園として大切にしていることを評価していただいた。

初めての保育園での生活の中で“人とのかかわり”を大切にし、各クラス丁寧にきめ細かく保育にあたっている。子どもたちが安心して保育園での生活を送れるよう子どもの生活24時間を捉え、保護者の方々と連携をとりながら保育をすすめている。また、子どもたち一人ひとりの様子についても職員間で連携をとり、より丁寧にかかわるようにしている。

食育での取り組みを大切にしており、離乳食や除去食に丁寧に取り組むと共に年齢に適した食器やスプーンも職員間で検討し子どもたちに提供している。また畑で採れた収穫物を夕方お迎えの時間に親子で試食してもらい『ほっこりもぐもぐタイム』を年に5回程度取り組んでいる。親子で共通の体験を通して子どもたちの食に対する興味を広げることが大切に取り組んでいる。

地域へのかかわりについては、年齢が小さいことでかかわりを持つことが少ないが、大人が積極的に地域や近隣校園とのかかわりを持つようにしている。逢坂保育園の取り組みを発信し、地域の保育園としての存在を知らせたり、子育て支援を地域団体と協力して取り組んだりしている。

改善点として挙げただいた「こどもの権利条約」や「児童憲章」については、園内に掲示するなどの方法を検討して保護者や地域に発信していきたいと思う。園庭については、朝夕の保護者の送迎用駐車場となるため、大型遊具の設置は難しいが、子どもたちの戸外での遊びが充実できるように今後も工夫をして取り組んでいきたい。

5 評価項目毎の評価結果

(別 添)

評 価 結 果

大 項 目		
中 項 目	第三者評価結果	記 述 欄
小項目	Ⓐ・b・c	(コ メ ン ト)
小項目	Ⓐ・b・c	
小項目	Ⓐ・b・c	
小項目	Ⓐ・b・c	
中 項 目	第三者評価結果	
小項目	Ⓐ・b・c	
小項目	Ⓐ・b・c	
小項目	Ⓐ・b・c	

大 項 目		
中 項 目	第三者評価結果	記 述 欄
小項目	Ⓐ・b・c	(コ メ ン ト)
小項目	Ⓐ・b・c	
小項目	Ⓐ・b・c	
小項目	Ⓐ・b・c	
中 項 目	第三者評価結果	
小項目	Ⓐ・b・c	
小項目	Ⓐ・b・c	
小項目	Ⓐ・b・c	
中 項 目	第三者評価結果	
小項目	Ⓐ・b・c	
小項目	Ⓐ・b・c	
小項目	Ⓐ・b・c	
小項目	Ⓐ・b・c	